

# 事務事業評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 事務事業の概要

事務事業名	男女共同参画推進事業			事務事業コード	30400100
概要	男女共同参画の推進に係る事業の実施及び市民活動の支援				
総合計画	基本施策	2	男女共同参画の拡大	主管部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	施策	40	男女共同参画の推進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業	事業開始年度	～	見直しの裁量
根拠法令等	男女共同参画社会基本法				
市関連事業	女性人権推進事業・男女共同参画推進協議会運営事業				
対象	市民				
実施の背景	昭和61年府中市婦人行動計画策定、昭和63年第1回府中市女性フォーラム開催、平成6年度府中市女性センター開設、平成11年男女共同参画都市を宣言し、現在第5次府中市男女共同参画計画に基づき事業実施。				
事業目標	平成31年4月から男女共同参画センターへ名称変更する。男女共同参画の形成に寄与する施設として性別を問わず意識啓発事業を行い、市民の意識啓発を図るとともに、市民に学習機会の提供及び、自主活動の支援を行う。				
事業内容	男女共同参画推進のための各種事業を実施し、市民の意識啓発を図る。また、男女共同参画推進フォーラム、市民企画講座、登録団体共催講座等市民との協働事業を開催し、市民の自主活動の支援を行う。 第5次府中市男女共同参画計画が平成31年度を最終年度としているため、平成32（2020）年度を初年度とする第6次府中市男女共同参画計画を策定する。				

## 2 事業計画・評価

H31年度実績 (Do)	H31年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業 講演会参加者67人、他イベント6事業 参加者354人</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業 13事業 参加者790人</li> <li>市民企画講座 10事業 参加者341人</li> <li>登録団体協働講座 21事業 参加者 1,960人</li> <li>公共団体・他課等共催事業 4事業 参加者 361人</li> <li>男女共同参画推進フォーラムの実施 参加者1,278人</li> </ul>	平成27年度を初年度とする第5次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H31年度評価に基づく見直し (Action)

R 2年度の具体的な取組 (Plan)	R 2年度の方向性 (Plan)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業の実施</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業の実施</li> <li>第34回男女共同参画推進フォーラムの実施</li> <li>市民企画講座・登録団体協働講座の実施</li> <li>公共団体等との共催事業の実施</li> <li>地域活動における男女共同参画及び男性の家事育児参加に関する意識啓発事業の実施</li> </ul>	令和2年度を初年度とする第6次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図る。また、平成31年4月に男女共同参画センターへ名称変更したため、引き続き、周知活動を行うとともに、男性向けの意識啓発講座等も検討し、実施する。	
R 2年度実績 (Do)	R 2年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業 中止</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業 6事業 参加者167人</li> <li>市民企画講座 9事業 参加者 351人</li> <li>登録団体協働講座 9事業 参加者 522人</li> <li>公共団体・他課等共催事業 4事業 参加者 232人</li> <li>男女共同参画推進フォーラム 中止</li> </ul> ※ 中止は新型コロナウイルス感染拡大のため	令和2年度を初年度とする第6次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 R 2年度評価に基づく見直し (Action)

R 3年度の具体的な取組 (Plan)	R 3年度の方向性 (Plan)
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業の実施</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業の実施</li> <li>第35回男女共同参画推進フォーラムの実施</li> <li>市民企画講座・登録団体協働講座の実施</li> <li>公共団体等との共催事業の実施</li> <li>地域活動における男女共同参画及び男性の家事育児参加に関する意識啓発事業の実施</li> </ul>	令和2年度を初年度とする第6次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図る。また、センター周知活動を行うとともに男性向けの意識啓発講座等も検討し、実施する。

令和4年度における事業の位置付け		
A 重点化・拡大して継続		第6次府中市男女共同参画計画に基づき、各種講座を継続的に実施し、男女共同参画の推進を図る。
B 現状のまま継続	1 大幅な見直しは必要ない 2 見直しには法令等の改正が必須 3 見直しの必要性はあるが時期尚早 4 現状では見直しが不可能	
C 見直して継続	1 見直し・縮小 2 他事業との整理・統合	
D 休止・廃止等	1 休止 2 廃止 3 完了	
		B
		1

## 3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移				目標値・ 目標年度	指標の分析	
		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度			
性別による役割分担意識にとらわれない人の割合	85.6	計画 当初値	90	90	90	90	指標1は、平成31年度実施なし 指標2は、男女共同参画センター 実施事業とフォーラム参加者数の 合計者数。新型コロナウイルス感 染拡大に伴い、講座やフォーラム が中止となり、平成31年度より減 少している。	
		計画 補正值	-	-	-	-		令和 3年度
	%	実績	85.6	-	86.1	-		-
男女共同参画センター実施 事業参加者数	3,634	計画 当初値	4,000	4,000	4,000	4,000		
		計画 補正值	-	-	-	-		
	人	実績	5,026	5,151	1,272	-		

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	1
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	2
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

## 4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	14,024,000	18,082,000	19,472,000	13,781,000	13,770,000	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	127,000	2,012,000	78,000	101,000	89,000	0
一般財源	11,897,000	14,070,000	19,394,000	13,680,000	13,681,000	0
予算現額	14,019,000	17,953,000	19,457,000	13,754,000	0	0
決算額	12,519,870	17,628,704	17,694,412	11,858,211	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	1,994,188	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	94,340	2,112,310	72,630	29,030	0	0
一般財源	12,425,530	13,522,206	17,621,782	11,829,181	0	0
執行率	89.3%	98.2%	90.9%	86.2%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.85	1.85	1.25	1.20		
職員人件費	14,211,004	14,526,515	10,039,944	9,286,243		
月額制会計年度任用職員数	0	0	0	0		
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0	0	423,732		
総コスト	26,730,874	32,155,219	27,734,356	21,568,186	0	0

## 5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
平成6年度に女性センターを開館し、平成31年度には男女共同参画センターへ名称変更した。男女共同参画を推進する拠点として、男女共同参画に関する講演会、実行委員会と市との協働による男女共同参画推進フォーラム等を実施し、市民や職員の意識啓発に努めている。令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大のため、講座やイベントが中止となり、事業参加者数は、目標値を下回った。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
男女共同参画の推進には、様々な施策を実施することによる意識啓発が必要であるが、未だ十分に意識が醸成されているとは言い難い面がある。男女共同参画の意識啓発が効果的に実施できるよう、拠点施設としての男女共同参画センターの認知度の向上を図るとともに、取組内容の更なるPR等が必要である。今後は、第6次府中市男女共同参画計画に基づき、登録団体協働講座や他公共団体との共催講座、市民企画講座等、様々な内容・方法の講座展開を検討する。

6 構成事業一覧

(単位：円)

No.	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 2年度		R 3年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	10	35	45	0327000	男女共同参画推進事業費	12,938,000	11,848,468	12,969,000
2	01	10	35	45	0327500	男女共同参画推進フォーラム事業費	843,000	9,743	801,000
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							13,781,000	11,858,211	13,770,000



## 3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移				目標値・ 目標年度	指標の分析
		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度		
女性委員の割合	66.7	計画 当初値	66.7	66.7	66.7	66.7	男女共同参画推進協議会は、本市の男女共同参画に係る様々な検討事項について助言をいただく機関である。本協議会における女性委員の割合は高くなっている。
		計画 補正值	-	-	-	-	
	%	実績	66.7	66.7	75	-	
-	-	計画 当初値	-	-	-	-	
		計画 補正值	-	-	-	-	
	-	実績	-	-	-	-	

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	3
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	3
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

## 4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	957,000	1,126,000	1,372,000	757,000	754,000	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	0	0	0	0
一般財源	957,000	926,000	1,372,000	757,000	754,000	0
予算現額	952,000	870,000	1,372,000	753,000	0	0
決算額	596,820	715,791	832,617	340,463	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	0	0	0	0
一般財源	596,820	515,791	832,617	340,463	0	0
執行率	62.7%	82.3%	60.7%	45.2%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.10	1.10	2.10	2.10		
職員人件費	8,449,786	8,637,387	16,867,106	16,250,926		
月額制会計年度任用職員数	0	0	0	0		
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0	0	741,531		
総コスト	9,046,606	9,353,178	17,699,723	17,332,920	0	0

## 5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
府中市の男女共同参画のまちづくりの推進のため、市長からの検討依頼事項について、様々な提言をしている。平成20年度からは、府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書の第三者機関として評価しており、提言の施策への反映を担当課に呼びかけているところである。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
男女共同参画推進協議会からの第三者評価の内容を各担当課において、男女共同参画の推進に向けた積極的な取組が進められるよう促していく。

## 6 構成事業一覧

(単位：円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 2年度		R 3年度
							当初予算額	決算額	当初予算額
1	01	10	35	45	0328000	男女共同参画推進協議会運営費	757,000	340,463	754,000
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							757,000	340,463	754,000

# 事務事業評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 事務事業の概要

事務事業名	男女共同参画センター維持管理事業			事務事業コード	30400300
概要	施設(平成31年4月より男女共同参画センター)の維持管理業務				
総合計画	基本施策	2	男女共同参画の拡大	主管部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	施策	40	男女共同参画の推進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業	事業開始年度	平成6年度～	見直しの裁量
根拠法令等					
市関連事業					
対象	女性センター(平成31年度より男女共同参画センター)				
実施の背景	男女共同参画社会の形成に寄与する施設として適正な管理運営を図る。				
事業目標	センターの維持管理運営を通して、男女共同参画社会の実現の形成に寄与する。				
事業内容	男女共同参画社会の形成に寄与する施設として、センターの管理運営、修理等を計画的に実施する。平成6年度の開設から20年が経過し、施設の経年劣化が進んでおり、計画的な維持管理が必要である。				

## 2 事業計画・評価

H31年度実績 (Do)	H31年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
男女共同参画センターセンター施設総合管理委託 男女共同参画センターセンター管理業務委託 ステータザ府中中河原ビル管理費 空気調和設備賃貸借 会議室等証明LED化修繕 空気調和加湿フィルター交換修繕	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行った。	



新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H31年度評価に基づく見直し (Action)

R 2年度の具体的な取組 (Plan)	R 2年度の方向性 (Plan)	
男女共同参画センター施設総合管理委託 男女共同参画センター管理業務委託 ステータザ府中中河原ビル管理費	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行い、市民に安定した施設提供を図る。	
R 2年度実績 (Do)	R 2年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
男女共同参画センターセンター施設総合管理委託 男女共同参画センターセンター管理業務委託 ステータザ府中中河原ビル管理費	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行った。	



新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 R 2年度評価に基づく見直し (Action)

R 3年度の具体的な取組 (Plan)	R 3年度の方向性 (Plan)
男女共同参画センター施設総合管理委託 男女共同参画センター管理業務委託 ステータザ府中中河原ビル管理費	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行い、市民に安定した施設提供を図る。

令和4年度における事業の位置付け		
A 重点化・拡大して継続	B	経年劣化などによる施設の修繕を計画的に実施し、円滑な運営を図った。今後も市民に安定した施設提供を図る。
B 現状のまま継続		
C 見直して継続		
D 休止・廃止等		
	1	

## 3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移				目標値・ 目標年度	指標の分析	
		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度			
男女共同参画センター稼働率	33.8	計画 当初値	60	60	60	60	平成31年度・令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により稼働率が減少している。今後も稼働率の向上に努める。	
		計画 補正值	-	-	-	-		令和3年度
	%	実績	33.8	30.8	21.1	-		-
-	-	計画 当初値	-	-	-	-		-
		計画 補正值	-	-	-	-		-
-	-	実績	-	-	-	-		-

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	3
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	3
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

## 4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	34,551,000	34,851,000	32,121,000	26,860,000	26,449,000	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	533,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	921,000	1,405,000	2,072,000	1,725,000	1,314,000	0
一般財源	33,630,000	32,913,000	30,049,000	25,135,000	25,135,000	0
予算現額	34,556,000	39,722,000	32,149,000	26,866,000	0	0
決算額	34,395,966	39,650,782	31,424,091	25,310,966	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	456,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	929,242	1,354,978	1,473,139	696,677	0	0
一般財源	33,466,724	37,839,804	29,950,952	24,614,289	0	0
執行率	99.5%	99.8%	97.7%	94.2%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.05	1.05	0.75	0.80		
職員人件費	8,065,705	8,244,779	6,023,966	6,190,829		
月額制会計年度任用職員数	0	0	0	0		
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0	0	282,488		
総コスト	42,461,671	47,895,561	37,448,057	31,784,283	0	0

## 5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
平成6年度の開館以来、女性の地位向上、男女共同参画を推進する拠点として運営してきている。この施設の適切な運営と維持管理のため、整備を進めている。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
開館以来25年以上が経過し、施設の老朽化が進んできているため、センター内の計画的な施設修繕を含めた整備が必要である。また、引き続き、施設の周知及び稼働率の向上に努める。



## 6 構成事業一覧

(単位：円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	R 2年度		R 3年度 当初予算額
							当初予算額	決算額	
1	01	10	35	45	0330000	施設管理費 管理委託料	15,533,000	14,955,666	15,087,000
2	01	10	35	45	0331000	施設管理費 光熱水費	2,871,000	2,153,290	2,682,000
3	01	10	35	45	0332000	施設管理費 諸経費	1,984,000	1,749,487	1,858,000
4	01	10	35	45	0333000	負担金 ステータ府中中河原管理組合	6,472,000	6,452,523	6,822,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							26,860,000	25,310,966	26,449,000